



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和元年 5月21日

令和元年度 第4号

文責 校長 小山田

平成から令和へ さらに飛躍の年に

10連休を境に平成から令和へ時代は移り、新たな気持ちでの5月のスタートとなりました。連休明けの子供たちはどの子も落ち着いた表情と態度で、充実した休みを過ごせたのだらうと思いました。

連休明け間もなくにも関わらず、10日にはPTA運営委員会に多くの保護者の皆さんに来ていただき、今年度の活動計画等を話し合っていました。

子供たちはあと3日後にせまった運動会に向けて集中して練習に取り組み、練習を重ねる度に成長しています。今年もたくさんの皆さんに子供たちのがんばりを見ていただければと思います。



このように、令和も順調なスタートを切ることができました。今後、医大附属病院の開院、学校公開研究会と、大きな動きがありますが、保護者・地域の皆様の支援をいただきながら、さらに東小学校が飛躍できるよう努力していきたいと思ひます。

地域の皆様からの支援に感謝

町内の建設業者の「佐々木組」様より、校地内のひび割れを補修していただきました。開校16年目になる東小も徐々に経年劣化が見え始め、校地内の舗装面の他にも、用具室近くに建っている東屋の足場部分が削れてきたため、土を足していただきました。

また、新聞等でも報道されましたが、昨日役場において「シリウス」様より防災世界地図を5年生がいただき、防災に対する意識をさらに高めることができました。

このように地域の皆様に支えていただいていることに心から感謝申し上げますとともに、来年度からスタートするコミュニティ・スクール制度を原動力にしながら、今後さらに地域に根ざした学校を目指していきたいと思ひます。

